



東京都議会議員

(足立区選出)

大西 さとる

2016. 10. 17発行

Vol.111

## 都議会レポート

発行 都議会民進党政務調査会

所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784

## 小池新知事に豊洲市場問題の方針求める 情報公開推進で都政の透明性向上を

平成28年東京都議会第3回定例会が、10月13日に閉会しました。今定例会は、小池知事が就任して初の議会であり、知事が移転延期を決定した豊洲市場で建物下に「盛り土」がないことが発覚し、大きな問題となりました。

都議会民進党は、盛り土問題の原因を追及するとともに、都民の不安払拭のために議論を尽くしました。また、本会議最終日には特別委員会を提案し、全会一致で設置されることが決まりました。

この問題の他に、都政の喫緊の課題である都政改革、オリンピック・パラリンピック恒久施設の見直し問題、待機児童対策、給付型奨学金などについて、提案・質疑を行いました。

本レポートをご一読頂き、都政に対する皆様からのご意見、ご要望を寄せて頂けますと幸いです。

### ◆◆食の安全・安心を第一に 豊洲市場の検証求める◆◆

都議会民進党は、従来から一貫して、都民の食の安全・安心を第一に考え、豊洲市場用地の徹底した土壌汚染対策を求めてきました。

今回、豊洲市場の建物直下に盛り土がなかった問題や地下水モニタリングで環境基準を超える有害物質が検出された結果を深刻に受け止める立場から、小池知事に安全対策などを講じるとともに、早急に今後のロードマップを示すよう提案しました。

知事は「数値の報告に、私も驚いたが、まずは現在実施中の2年間の地下水モニタリングを着実に継続していく、専門家会議などで安全性についての調査、検証を行っていく。移転に当たっては、正確な情報を分かりやすく説明し、努力を重ねた上で総合的に判断する」とし、都議会民進党は、早急に専門家会議などを開催するよう求めました。

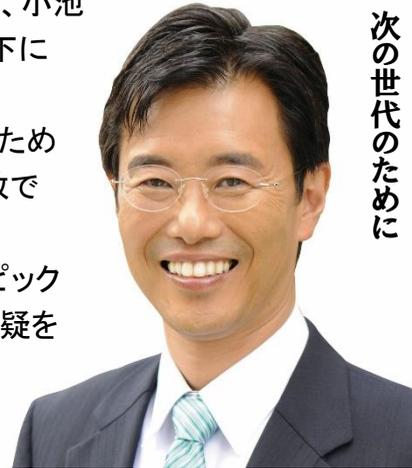
### ◆◆豊洲市場の盛り土問題 責任の所在を明らかにせよ◆◆

都の市場長は、万全な土壌汚染対策として「ガス工場操業地盤面から下、2メートルの土壌を全てきれいな土と入れ替えることに加え、更に2.5メートルを盛り土する」と答弁してきました。

都議会民進党は、この虚偽答弁を容認することはできません。

また、都議会での追及で、地下空間案が都の提案であることが明らかになり、都の「自己検証報告書」が極めて不十分であることが明確となりました。

都議会民進党は、外部専門家に依頼するなど、豊洲市場移転問題の経過検証を行い、責任の所在を明らかにすべきと求めています。



次の世代のために



豊洲市場の視察を行う都議会民進党視察団  
(中央:大西都議)

## ◆◆豊洲市場移転問題 特別委員会で徹底検証へ◆◆

都議会民進党は、盛り土問題の経過を徹底的に検証するため、当時の知事や副知事、市場長、担当者に加え、設計会社など関係者に参考人として協力を求めるなどして、豊洲市場移転問題の真相を明らかにする必要があると考えています。

また、経済・港湾委員会での議論を通じ、市場自ら真相を解明する意思はないとの認識のもと、都議会民進党は、都議会の各会派との共同提案で、豊洲市場移転問題に関する特別委員会を設置しました。

今後、特別委員会において徹底して真相を究明し、都民の食の安全を確保していきます。

## ◆◆小池新知事に情報公開の具体化求める◆◆

今定例会中、豊洲市場の問題について、一面黒塗りの文書が公開されました。しかし、一面黒塗りの文書では、情報公開の意味がありません。恣意的に不存在、廃棄とされないよう、どの文書を何年保存するか、文書作成、保存のルール化が必要です。

都議会民進党は、公文書管理条例の制定や情報公開条例の改正、情報公開指針や運用の見直し、政策決定過程の公開などを含め、今後どう変わるのか具体的に示すことが必要だと主張しました。

知事は「情報公開が何よりも重要であり、都政改革本部に調査チームを設置。公文書の原則開示徹底を始めた。適正管理を都庁の隅々に浸透させ、透明性の高い都政を実現したい」と答弁しました。

その結果を受け、定例会後になります。黒塗りを外した一部の文書がやっと公開されました。

## ◆◆五輪三施設の見直しは早急に決断を◆◆

東京オリンピック・パラリンピックの費用膨張が大きな問題となる中、都政改革本部は、ポート・カヌーなど3つの恒久施設の会場変更や規模縮小などの見直しを提案しました。

都や国、組織委員会に情報公開や説明責任、費用削減を求めてきた都議会民進党は、整備が進捗する中での見直しによる様々な影響にどう対応するのか、小池知事の姿勢を問いました。

知事は「3施設への様々な対応も含め、アスリートファーストと税金の有効活用の観点から総合的に判断する。十分な意見交換に努める」と答えました。

## ◆◆小池新知事 初の補正予算成立 待機児童解消へ効果を◆◆

今定例会には、小池知事から補正予算案が提案されました。待機児童の解消や子育て支援を一步前進させるものです。都議会民進党は、早期に待機児童ゼロを実現させるため、この予算を機能させることが肝心と考え、知事の見解を問いました。知事は「待機児童はすなわち東京問題であり、早急に進める。区市町村や事業者の取り組みを加速するため、年度内着手に手厚く支援など工夫する」と答弁しました。

都議会民進党は、来年度予算に向け、子育て支援の充実や家庭と仕事の両立支援、保育士の処遇改善策など、包括的な家庭と子どもの施策充実に取り組み続けます。

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

FAX:03-3849-7846 MAIL:satoru@onishi-satoru.jp

### 【大西さとのプロフィール】

昭和36年生まれ。立命館大学経済学部卒、早稲田大学大学院修士課程修了。11年間のサラリーマン生活ののち、細川律夫衆議院議員第一秘書を経て、平成13年都議選に挑戦するも惜敗、平成17年に都議選に初当選。文教委員会委員長、オリンピック招致委員会理事、都議会民主党幹事長代行などを歴任。現在3期目、都議会民進党政務調査会長、財政委員会所属。

子どもが大好き!!



### 東京都議会議員 大西さとの事務所

〒121-0816 足立区梅島1-12-6 高橋ビ2F  
Tel 03-3849-7847 Fax 03-3849-7846  
E-mail satoru@onishi-satoru.jp  
HP <http://onishi-satoru.jp>

大西さとの 検索